

# 江戸東京博物館 常設展示室

## 特集展示「東海道五拾三次展」ワークシート

2017年（平成29）7月25日（火）～8月27日（日）



**Q1** 江戸東京博物館の常設展示室に入ると正面に、再現された江戸時代の日本橋が、架かっています。東海道の旅は日本橋から始まります。日本橋を渡る一団は、江戸を出立する大名行列です。行列の前の方に白い房のついた長い棒が掲げられています。これは何の道具ですか？

A1

**Q2** 旅の途中で、川を渡る場面がいくつも描かれています。大きく3つの方法で渡っていました。展示の浮世絵を見て確認してみましょう。



A①



A②



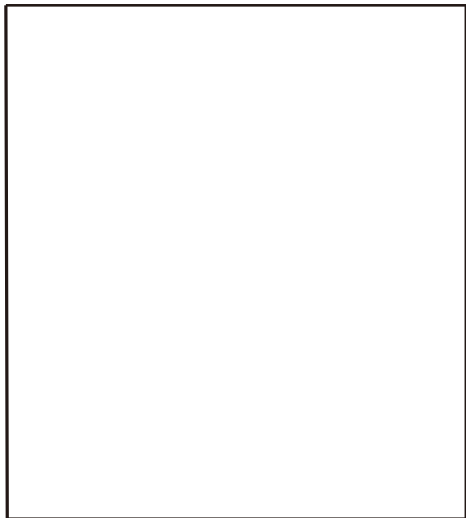
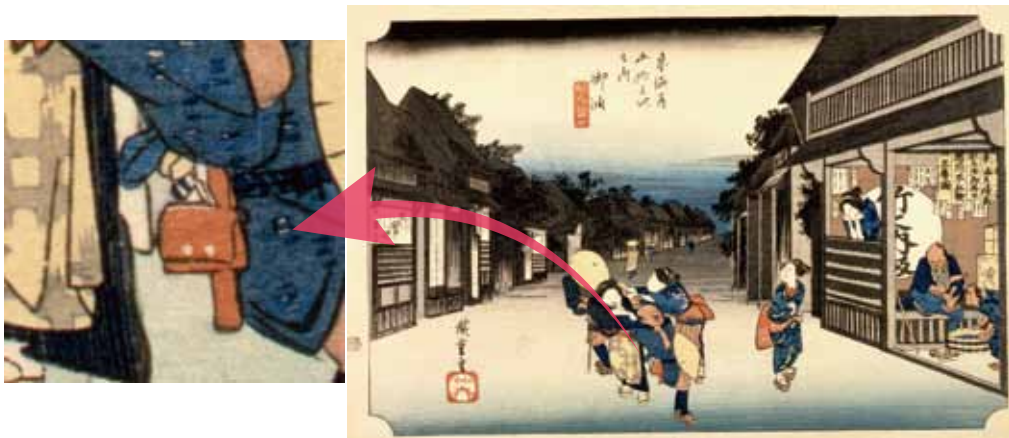
A③

A②の渡り方の中には、さらに  
“手引き渡し”  
“肩車渡し”  
“輦れん台渡し”等の方法があり、勝手に渡ることは禁止されていました。

**Q3** 東海道は、何都道府県を通過していましたか？またそれはどこですか？

A3

**Q4** <sup>ごゆ</sup>「御油 <sup>たびと</sup>旅人留女」では、旅人を強引に宿（<sup>はたごや</sup>旅籠屋）へ引っ張り込もうとする留女と、首にかけた荷物をつかまれ苦しそうな旅人が描かれています。この旅人の腰に下がっている小物は何の道具でしょうか？その道具が、特集展示コーナーのどこかに展示されています。探してスケッチしてみましょう。



スケッチ欄

**Q5** 東海道では、湖・海を舟で渡る航路が2ヶ所ありました。それはどちらも「〇〇の渡し」と呼ばれていました。何という名ですか？またそれは何県でしょうか？



A①  
〇〇の渡し  
□□県



A②  
〇〇の渡し  
□□県と□□県

★特集展示会場

常設展示室 5階地図

